

南部町人権啓発標語・人権キャラクターの愛称が決まりました

町では、今年7月から9月にかけて、人権啓発標語の募集を行いました。小学生から大人まで、たくさんのご応募ありがとうございました。選考結果は次のとおりです。

人権キャラクター愛称



「ミカエル」

西伯小6年 前谷 拓哉さん、

会見小6年 新居 裕一郎さん、番原 佳子さん

※ 固有名詞ということで、同音異字や同類の愛称は別個のものとして選定しました。ご了承ください。

人権啓発標語

最優秀賞

○ 小学生の部

いじめとね 見て見ぬふりは 同じつみ

会見小5年 赤井 愛音さん

やさしさが 心の傷の 薬です

西伯小6年 廣池 南さん

○ 中学生の部

勇氣ある 心が摘み取る 差別の芽

南部中2年 小谷 真由子さん

はなしてみて 君の一言 明日をかえる

法勝寺中1年 前谷 光紀さん

○ 大人の部

あなたが変われば みんなが変わる あなたの一步が みんなの一步

横山 繁一さん

優秀賞

○ 小学生の部

ありがとう あなたの一言 うれしいな

会見小6年 細田 健さん

人権は 人が人として生きること

西伯小5年 嶋田 萌さん

なくそうよ いじめやさべつは じぶんじしんもキズつける

会見二小6年 片山 麻衣さん

何気ない その一言は 大丈夫？

西伯小5年 大石 真由美さん

○ 中学生の部

いじめSTOP！ 自分がされたらどう思う？

南部中3年 安森 未央さん

守ろう人権 どんな命も 重さは同じ

法勝寺中3年 山根 方実さん

いけないと 思っているなら 声にして

南部中1年 能登 千聖さん

人権を 守ってめざす 明るい町

法勝寺中1年 乾 真由さん

○ 大人の部

伝えたい ふれあう手と手のぬくもりを

佐藤 伸之さん

いつまで伝え 続けるのですか 差別の心

米原 稔晃さん

参加者のみなさまの声 第4回人権セミナー「笑う顔には福来る」

10月2日、プラザ西伯で人権セミナー（講師／藤井輝明さん、鳥取大学医学部大学院教授）を開催しました。参加された86人のみなさまから頂いた感想の一部を紹介します。

- ・ 心に残る話でした。PTAの皆さんに思い切り話を
してあげてほしい！
- ・ 私の家族にも身障者がいたので、今日の話は共感す
るところが多かったです。
- ・ 大変楽しい話でしたが、これまでには辛いことも多
かったと思います。そういう人たちを生み出さない
よう努力を重ねたい。
- ・ ラジオでお聞きした藤井先生にお会いできて感動し
ました。人権問題に対して心を新たにしました。
- ・ 周囲の、特に家族の愛がいかに助けになるのを知
りました。
- ・ 鳥大のカウンセリング講座を学びたいと思いました。
人間を変えるために自信を持って努力を続けたいと
思っています。
- ・ とても楽しいお話でした。友人にも聞かせたかった
です。
- ・ 色々な人がいて当たり前、病気も個性、生まれてきて
無駄な人はいない、など心に響く言葉が沢山あった。